

令和7年度 学校経営方針

1 学校教育目標

人権尊重を基盤とし、社会で自立・共生するための力を育て、社会に貢献できる生徒を育成する。

2 目指す学校像 魅力ある学校（自分の力で「わかる」「できる」）

3 目指す生徒像 挑戦する生徒・仲間を大切にする生徒・自ら考え、実行する生徒

4 学校経営方針 《人権尊重・教職員の連携と協働》

(1) 確かな学力の育成

基礎・基本の確実な定着

- ア 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。
- イ 家庭学習、補充学習の充実に努める。

課題解決力を育成

- ア 指導と評価の一体化を推進する。
- イ I C T を効果的に活用する。

(2) 豊かな人間性の育成

- ア 人権教育を推進する。
- イ 道徳教育と読書活動を全校で取り組む。
- ウ 特別支援教育を推進する。
- エ 組織的な生徒指導・教育相談を行う。

(3) 健やかな身体の育成

- ア 健康的な生活習慣の確立を図る。
- イ 部活指導を工夫・改善する。
- ウ 深刻化する健康課題に対応する取組を行う。
- エ 給食を中心とした食育の推進を図る。

(4) 学びを支える教育環境の整備

危機管理

- ア 實行性のある危機管理マニュアルとなるよう見直す。
- イ 安全教育を計画的に実施する。

学校の教育力向上

- ア 教職員の指導力向上に努める。
- イ 働き方改革を推進し、働きがいのある職場づくりに努める。

(5) 家庭・地域・他校種との連携・協働

連携

- ア 信頼関係の構築を図る。
- イ 効果的な情報発信と情報受信に努める。

協働

- ア キャリア教育の視点で協働した取組を行う。
- イ コミュニティ・スクールの充実に向けた取組を行う。